

I 組織マネジメント項目 (カテゴリ1～5、7)

No.	共通評価項目	
	カテゴリ1	
1	リーダーシップと意思決定	
	サブカテゴリ1(1-1)	
	事業所が目指していることの実現に向けて一丸となっている	サブカテゴリ毎の標準項目実施状況 <b>7/7</b>
	評価項目1 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)を周知している <span style="float: right;">評点(〇〇)</span>	
	評価	標準項目
	●あり ○なし	1. 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、職員の理解が深まるような取り組みを行っている <span style="float: right;">○非該当</span>
	●あり ○なし	2. 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、利用者本人や家族等の理解が深まるような取り組みを行っている <span style="float: right;">○非該当</span>
	評価項目2 経営層(運営管理者含む)は自らの役割と責任を職員に対して表明し、事業所をリードしている <span style="float: right;">評点(〇〇)</span>	
	評価	標準項目
	●あり ○なし	1. 経営層は、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けて、自らの役割と責任を職員に伝えている <span style="float: right;">○非該当</span>
	●あり ○なし	2. 経営層は、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けて、自らの役割と責任に基づいて職員が取り組むべき方向性を提示し、リーダーシップを発揮している <span style="float: right;">○非該当</span>
	評価項目3 重要な案件について、経営層(運営管理者含む)は実情を踏まえて意思決定し、その内容を関係者に周知している <span style="float: right;">評点(〇〇〇)</span>	
	評価	標準項目
	●あり ○なし	1. 重要な案件の検討や決定の手順があらかじめ決まっている <span style="float: right;">○非該当</span>
	●あり ○なし	2. 重要な意思決定に関し、その内容と決定経緯について職員に周知している <span style="float: right;">○非該当</span>
	●あり ○なし	3. 利用者等に対し、重要な案件に関する決定事項について、必要に応じてその内容と決定経緯を伝える <span style="float: right;">○非該当</span>
	カテゴリ1の講評	
	理念に賛同する信頼にこたえ、約半世紀にわたり、地域の児童福祉を支えている 理念に賛同する信頼にこたえ、約半世紀にわたり、地域の児童福祉を支えている。長きにわたり在籍する管理者・職員がおり、安定した園運営が実現している。職員に対しては園内研修・新人研修など、保護者に対しては保護者会などにて理念や方針を説明し、理解が深まるよう取り組んでいる。こちらから巣立った卒園生たちの姿が本園の実績をあらわしている。	
	職務の明示とバランスの良さをもって運営がなされている 役割分担について一覧にし、各職務の責任について明示している。正職員と非正規職員のバランスが保たれており、丁寧な運営が新規職員募集に対する順調な応募にも結びついている。また管理職の人柄と子どもたちに資するその姿勢は法人および園内だけでなく、他園からも尊敬の念を集めている。	
	振り返る・意識を高めることを目的に職員会議が開催されている 重要な案件について、運営委員会にて決定し、決定事項については理由や経緯を伝えながら保護者・職員の理解を得られるよう努めている。また職員会議は週・月ごとに実施しており、それぞれの期間を振り返る・職員の意識を高めることを目的に行われている。また特に月を振り返る職員会議は日々の業務に支障がでないよう日程が設定されているなど配慮に努めている。	

カテゴリー2		
2 事業所を取り巻く環境の把握・活用及び計画の策定と実行		
サブカテゴリー1(2-1)		
事業所を取り巻く環境について情報を把握・検討し、課題を抽出している		サブカテゴリー毎の標準項目実施状況 6/6
評価項目1 事業所を取り巻く環境について情報を把握・検討し、課題を抽出している		評点(000000)
評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 利用者アンケートなど、事業所側からの働きかけにより利用者の意向について情報を収集し、ニーズを把握している	○非該当
●あり ○なし	2. 事業所運営に対する職員の意向を把握・検討している	○非該当
●あり ○なし	3. 地域の福祉の現状について情報を収集し、ニーズを把握している	○非該当
●あり ○なし	4. 福祉事業全体の動向(行政や業界などの動き)について情報を収集し、課題やニーズを把握している	○非該当
●あり ○なし	5. 事業所の経営状況を把握・検討している	○非該当
●あり ○なし	6. 把握したニーズ等や検討内容を踏まえ、事業所として対応すべき課題を抽出している	○非該当
サブカテゴリー2(2-2)		
実践的な計画策定に取り組んでいる		サブカテゴリー毎の標準項目実施状況 5/5
評価項目1 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けた中・長期計画及び単年度計画を策定している		評点(000)
評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 課題をふまえ、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けた中・長期計画を策定している	○非該当
●あり ○なし	2. 中・長期計画をふまえた単年度計画を策定している	○非該当
●あり ○なし	3. 策定している計画に合わせた予算編成を行っている	○非該当
評価項目2 着実な計画の実行に取り組んでいる		評点(00)
評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けた、計画の推進方法(体制、職員の役割や活動内容など)、目指す目標、達成度合いを測る指標を明示している	○非該当
●あり ○なし	2. 計画推進にあたり、進捗状況を確認し(半期・月単位など)、必要に応じて見直しをしながら取り組んでいる	○非該当
カテゴリー2の講評		
<p>利用者・職員からの相談に応じ、個別対応に取り組んでいる</p> <p>利用者の意向は送迎時・個別面談時・保護者会等々の機会にて把握しており、子どもたちの発達や発育についての悩みを聞きながら対応に努めている。個別面談は一人ひとりに対して時間を設定し、各家庭への支援に取り組んでいる。また職員に対しても面談や日々の保育の中で相談に応じ、働きやすさややりがいが増すよう制度設計の改善にあたっている。</p> <p>地域のネットワークを活用し、情報収集と研鑽に役立っている</p> <p>区内の地域連絡会・小規模保育所連絡会・要保護児童連絡会に参加し、地域の情報収集の把握に役立っている。特に小規模保育所連絡会はソーシャルネットワーキングサービスを利用しながら研修や就職フェアを開催し、地域への貢献を果たしている。本連絡会を通して他園との交換研修が実施されており、職員の研鑽と刺激につながっている。</p> <p>各種計画が立案されており、振り返りと検証がなされている</p> <p>年度の事業計画が策定されており、運営・会計等について記している。また計画は事業報告をもって振り返られており、保育・健康・栄養・安全等の各項目について検証し、次年度につながられている。また保育については全体的な計画を年齢ごとの年間指導計画に落とし込み、園の方針と理念を具現化している。</p>		

3 経営における社会的責任			2/2
サブカテゴリ1(3-1)			
社会人・福祉サービス事業者として守るべきことを明確にし、その達成に取り組んでいる		サブカテゴリ毎の標準項目実施状況	2/2
評価項目1 社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理などを周知し、遵守されるよう取り組んでいる		評点(〇〇)	
評価	標準項目		
●あり ○なし	1. 全職員に対して、社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理(個人の尊厳を含む)などを周知し、理解が深まるよう取り組んでいる		○非該当
●あり ○なし	2. 全職員に対して、守るべき法・規範・倫理(個人の尊厳を含む)などが遵守されるよう取り組み、定期的に確認している。		○非該当
サブカテゴリ2(3-2)			
利用者の権利擁護のために、組織的な取り組みを行っている		サブカテゴリ毎の標準項目実施状況	4/4
評価項目1 利用者の意向(意見・要望・苦情)を多様な方法で把握し、迅速に対応する体制を整えている		評点(〇〇)	
評価	標準項目		
●あり ○なし	1. 苦情解決制度を利用できることや事業者以外の相談先を遠慮なく利用できることを、利用者に伝えている		○非該当
●あり ○なし	2. 利用者の意向(意見・要望・苦情)に対し、組織的に速やかに対応する仕組みがある		○非該当
評価項目2 虐待に対し組織的な防止対策と対応をしている		評点(〇〇)	
評価	標準項目		
●あり ○なし	1. 利用者の気持ちを傷つけるような職員の言動、虐待が行われることのないよう、職員が相互に日常の言動を振り返り、組織的に防止対策を徹底している		○非該当
●あり ○なし	2. 虐待を受けている疑いのある利用者の情報を得たときや、虐待の事実を把握した際には、組織として関係機関と連携しながら対応する体制を整えている		○非該当
サブカテゴリ3(3-3)			
地域の福祉に役立つ取り組みを行っている		サブカテゴリ毎の標準項目実施状況	4/5
評価項目1 透明性を高め、地域との関係づくりに向けて取り組んでいる		評点(〇●)	
評価	標準項目		
●あり ○なし	1. 透明性を高めるために、事業所の活動内容を開示するなど開かれた組織となるよう取り組んでいる		○非該当
○あり ●なし	2. ボランティア、実習生及び見学・体験する小・中学生などの受け入れ体制を整備している		○非該当
評価項目2 地域の福祉ニーズにもとづき、地域貢献の取り組みをしている		評点(〇〇〇)	
評価	標準項目		
●あり ○なし	1. 地域の福祉ニーズにもとづき、事業所の機能や専門性をいかした地域貢献の取り組みをしている		○非該当
●あり ○なし	2. 事業所が地域の一人としての役割を果たすため、地域関係機関のネットワーク(事業者連絡会、施設長会など)に参画している		○非該当
●あり ○なし	3. 地域ネットワーク内での共通課題について、協働できる体制を整えて、取り組んでいる		○非該当

カテゴリ-3の講評

**就業規則ほか諸規程が整備されており、職員が遵守する事項が明示されている**

就業規則ほか諸規程が整備されており、職員が遵守する事項が明示されている。「子どもや保護者が安心できる感性が豊かで朗らかな人材」を職員に求める人物像と役割にあげており、本評価にともなう利用者調査からもその実践を理解することができる。チームワークの醸成により安定した基盤がつくられており、さらに職員同士が切磋琢磨できる関係性となるよう指導に努めている。

**苦情解決体制が明示されている**

重要事項説明書には、相談・苦情受付担当者、相談・苦情解決責任者・第三者委員会が明記されており、あわせて外部の相談窓口連絡先が表記されている。また地域からも長年の貢献をもとに信頼を得ることに成果をあげている。保護者と子どもたちから信頼を得られる保育と運営に努めており、連絡帳等の丁寧な対応にあたっている。

**行事への招待など卒園生と在園児との交流がはたされている**

長年の運営から多くの卒園生を排出しており、行事への招待などを通して在園児との交流がはたされている。ボランティアについては新型コロナウイルスの影響以降中断しており、状況をみながら再開を検討している。また高校生・中学生の職業体験や子育て世代への保育所体験などを通して地域貢献を進める意向も持っている。

カテゴリー4		
4	リスクマネジメント	
サブカテゴリー1(4-1)		
リスクマネジメントに計画的に取り組んでいる		サブカテゴリー毎の標準項目実施状況 4/5
評価項目1 事業所としてリスクマネジメントに取り組んでいる		評点(○○○○●)
評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 事業所が目指していることの実現を阻害する恐れのあるリスク(事故、感染症、侵入、災害、経営環境の変化など)を洗い出し、どのリスクに対策を講じるかについて優先順位をつけている	○非該当
●あり ○なし	2. 優先順位の高さに応じて、リスクに対し必要な対策をとっている	○非該当
○あり ●なし	3. 災害や深刻な事故等に遭遇した場合に備え、事業継続計画(BCP)を策定している	○非該当
●あり ○なし	4. リスクに対する必要な対策や事業継続計画について、職員、利用者、関係機関などに周知し、理解して対応できるように取り組んでいる	○非該当
●あり ○なし	5. 事故、感染症、侵入、災害などが発生したときは、要因及び対応を分析し、再発防止と対策の見直しに取り組んでいる	○非該当
サブカテゴリー2(4-2)		
事業所の情報管理を適切に行い活用できるようにしている		サブカテゴリー毎の標準項目実施状況 4/4
評価項目1 事業所の情報管理を適切に行い活用できるようにしている		評点(○○○○)
評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 情報の収集、利用、保管、廃棄について規程・ルールを定め、職員(実習生やボランティアを含む)が理解し遵守するための取り組みを行っている	○非該当
●あり ○なし	2. 収集した情報は、必要な人が必要ときに活用できるように整理・管理している	○非該当
●あり ○なし	3. 情報の重要性や機密性を踏まえ、アクセス権限を設定するほか、情報漏えい防止のための対策をとっている	○非該当
●あり ○なし	4. 事業所で扱っている個人情報については、「個人情報保護法」の趣旨を踏まえ、利用目的の明示及び開示請求への対応を含む規程・体制を整備している	○非該当
カテゴリー4の講評		
<p>対応マニュアルの策定等、万一の事態に備えられている</p> <p>事故やプール活動に対する対応マニュアルが策定されており、ヒヤリハットや事故報告とともに万一の事態に備えられている。特に本年は酷暑により散歩などの外出活動が控えられたため、園庭でのあそびやプール活動にて代替しており、特にプール活動においては監視人員を配置するなど留意に努めている。感染症蔓延防止に対しても配慮および保護者への協力よびかけに取り組んでいる。</p> <p>避難訓練等によりリスクの把握と指導にあたっている</p> <p>毎月の避難訓練は、火災と地震を中心に実施しており、リスクの把握と子どもたちへの指導にあたっている。また水害についても小学校との合同訓練により避難方法の確認がなされている。今夏の台風や弾道ミサイル発射については登園について保護者が混乱をきたす場面もあり、対応や連絡についてさらに詰めていく意向をもっている。</p> <p>個人情報の保護について規定し、保護への留意に取り組んでいる</p> <p>重要事項説明書において個人情報の取り扱いについて定めている。知りえた情報や秘密の保護および同意なき第三者への提供をしない旨を約している。また扱う電子データについては機器のパスワード設定や権限設定により保守がなされている。個人情報保護規程も設定し、漏洩なきよう留意に取り組んでいる。</p>		

カテゴリ5		
5 職員と組織の能力向上		
サブカテゴリ1(5-1)		
事業所が目指している経営・サービスを実現する人材の確保・育成・定着に取り組んでいる		サブカテゴリ毎の標準項目実施状況 11/12
評価項目1 事業所が目指していることの実現に必要な人材構成にしている		評点(〇〇)
評価	標準項目	
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 事業所が求める人材の確保ができるよう工夫している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 事業所が求める人材、事業所の状況を踏まえ、育成や将来の人材構成を見据えた異動や配置に取り組んでいる	<input type="radio"/> 非該当
評価項目2 事業所の求める人材像に基づき人材育成計画を策定している		評点(〇●)
評価	標準項目	
<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	1. 事業所が求める職責または職務内容に応じた長期的な展望(キャリアパス)が職員に分かりやすく周知されている	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 事業所が求める職責または職務内容に応じた長期的な展望(キャリアパス)と連動した事業所の人材育成計画を策定している	<input type="radio"/> 非該当
評価項目3 事業所の求める人材像を踏まえた職員の育成に取り組んでいる		評点(〇〇〇〇)
評価	標準項目	
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 勤務形態に関わらず、職員にさまざまな方法で研修等を実施している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 職員一人ひとりの意向や経験等に基づき、個人別の育成(研修)計画を策定している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 職員一人ひとりの育成の成果を確認し、個人別の育成(研修)計画へ反映している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	4. 指導を担当する職員に対して、自らの役割を理解してより良い指導ができるよう組織的に支援を行っている	<input type="radio"/> 非該当
評価項目4 職員の定着に向け、職員の意欲向上に取り組んでいる		評点(〇〇〇〇)
評価	標準項目	
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 事業所の特性を踏まえ、職員の育成・評価と処遇(賃金・昇進・昇格等)・称賛などを連動させている	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 就業状況(勤務時間や休暇取得、職場環境・健康・ストレスなど)を把握し、安心して働き続けられる職場づくりに取り組んでいる	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 職員の意識を把握し、意欲と働きがいの向上に取り組んでいる	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	4. 職員間の良好な人間関係構築のための取り組みを行っている	<input type="radio"/> 非該当
サブカテゴリ2(5-2)		
組織力の向上に取り組んでいる		サブカテゴリ毎の標準項目実施状況 3/3
評価項目1 組織力の向上に向け、組織としての学びとチームワークの促進に取り組んでいる		評点(〇〇〇)
評価	標準項目	
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 職員一人ひとりが学んだ研修内容を、レポートや発表等を通じて共有化している	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 職員一人ひとりの日頃の気づきや工夫について、互いに話し合い、サービスの質の向上や業務改善に活かす仕組みを設けている	<input type="radio"/> 非該当
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 目標達成や課題解決に向けて、チームでの活動が効果的に進むよう取り組んでいる	<input type="radio"/> 非該当

カテゴリ-5の講評

**長年の運営のメリットを活かし、安定した人材確保が実現している**

子どもへの適切な保育にとって人材の獲得は必須であり、長年の運営のメリットを活かし、安定した人材確保が実現している。正職員・非正規職員ともに採用が内定しており、ホームページや公共機関の使用が実を結んでいる。若い人材の育成も並行して行われており、園内・園外・キャリアアップ等の研修を活用しながら進めている。

**財務や労務の改善に注力がなされている**

職員のモチベーションと功績への処遇に取り組んでおり、能力手当の創設などがなされている。現管理者が就任以来、財務や労務の改善に注力しており、専門家の力を借りながら着実な改善に取り組んでいる。就業規則・賃金規程についても整備されており、有給休暇や時間外労働についても簿冊により管理がなされている。

**園内外の研修参加を通して職員の研鑽に取り組んでいる**

園内研修の実施、キャリアアップ研修等々園外研修への派遣を通して職員の研鑽に取り組んでいる。研修後にはレポートを作成・報告し、その成果を保管している。また職員同士が互いに尊重し合い、働きやすい職場となるよう雰囲気づくりにも努めている。保育の質の向上に対しては終わりはないと認識しており、職員の切磋琢磨をもとに学びと工夫を継続していく意向をもっている。

カテゴリー7

7 事業所の重要課題に対する組織的な活動

サブカテゴリー1(7-1)

事業所の重要課題に対して、目標設定・取り組み・結果の検証・次期の事業活動等への反映を行っている

評価項目1

事業所の理念・基本方針の実現を図る上での重要課題について、前年度具体的な目標を設定して取り組み、結果を検証して、今年度以降の改善につなげている(その1)

前年度の重要課題に対する組織的な活動(評価機関によるまとめ)

長期計画において、保育の質の向上:「思考の芽生え、自然との関わり、生命尊重」を課題としてあげている。子どもたちが身近な環境に親しみ、ふれあい様々なものに関心をもち、動植物に関心を寄せることを目標としている。畑づくりを中心に植物の生育にあたり、その収穫をもって喜びにつなげている。そのほか米ぬか、木の実、さつまいもなどにも触れ、楽しみながら食育に取り組んでいる。本取り組みの功を確認・検証しており、本年度も新たな野菜選びなどにて継続が図られている。

<p>目標の設定と取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="radio"/> 具体的な目標を設定し、その達成に向けて取り組みを行った</li> <li><input type="radio"/> 具体的な目標を設定したが、その達成に向けて取り組みが行われていなかった</li> <li><input type="radio"/> 具体的な目標が設定されていなかった</li> </ul>
<p>取り組みの検証</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="radio"/> 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行った</li> <li><input type="radio"/> 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行っていなかった(目標設定を行っていなかった場合も含む)</li> <li><input type="radio"/> 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である</li> </ul>
<p>検証結果の反映</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="radio"/> 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させた</li> <li><input type="radio"/> 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させていない</li> <li><input type="radio"/> 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である</li> </ul>

評価項目1で確認した組織的な活動や評語の選択に関する講評

子どもの成長と健康にとって「食」の大切さを認識しており、全体的な計画等での立案からもその注力を理解することができる。しっかりと味わう・多様な食材を食す・季節感を味わうなどを意識した保育を実践している。特に園内の畑でのさつまいも・ゴーヤの栽培と収穫など植物とのかかわりを通して食育が進められている。自然や食とのかかわりを目標である思いやりのある子どもの育成への一助としている。

評価項目2

事業所の理念・基本方針の実現を図る上での重要課題について、前年度具体的な目標を設定して取り組み、結果を検証して、今年度以降の改善につなげている(その2)

前年度の重要課題に対する組織的な活動(評価機関によるまとめ)

管理者の就任以来、財務と労務の改善へ取り組んでいる。特に給与体系や職員査定について取り組んでおり、頑張った職員への褒賞となるよう専門家に相談しながら改訂を進めている。能力手当を創設し職員の功労に報いられる環境整備にあたっており、その成果を確認している。今後も基準の見直しを段階的に進め、職員のやりがいに寄与できる制度設計としていく意向をもっている。

目標の設定と 取り組み	<ul style="list-style-type: none"><li><input checked="" type="radio"/> 具体的な目標を設定し、その達成に向けて取り組みを行った</li><li><input type="radio"/> 具体的な目標を設定したが、その達成に向けて取り組みが行われていなかった</li><li><input type="radio"/> 具体的な目標が設定されていなかった</li></ul>
取り組みの検証	<ul style="list-style-type: none"><li><input checked="" type="radio"/> 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行った</li><li><input type="radio"/> 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行っていなかった(目標設定を行っていなかった場合も含む)</li><li><input type="radio"/> 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である</li></ul>
検証結果の反映	<ul style="list-style-type: none"><li><input checked="" type="radio"/> 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させた</li><li><input type="radio"/> 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させていない</li><li><input type="radio"/> 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である</li></ul>

評価項目2で確認した組織的な活動や評語の選択に関する講評

職員のモチベーションと功績への処遇に取り組んでおり、能力手当の創設などがなされている。現管理者が就任以来、財務や労務の改善に注力しており、専門家の力を借りながら着実な改善に取り組んでいる。就業規則・賃金規程についても整備されており、有給休暇や時間外労働についても簿冊により管理がなされている。チームワークの醸成により安定した基盤がつくられているが、さらに職員同士が切磋琢磨できる関係性となり、目指す保育の実践を継続していくことを目標としている。